

高野山の名宝

— きらめく漆工の美 —

Beautiful Scenes on Gleaming Lacquerware



新発見！

圓通寺

八万四千宝塔

はちまんしせんほうとう

令和元年

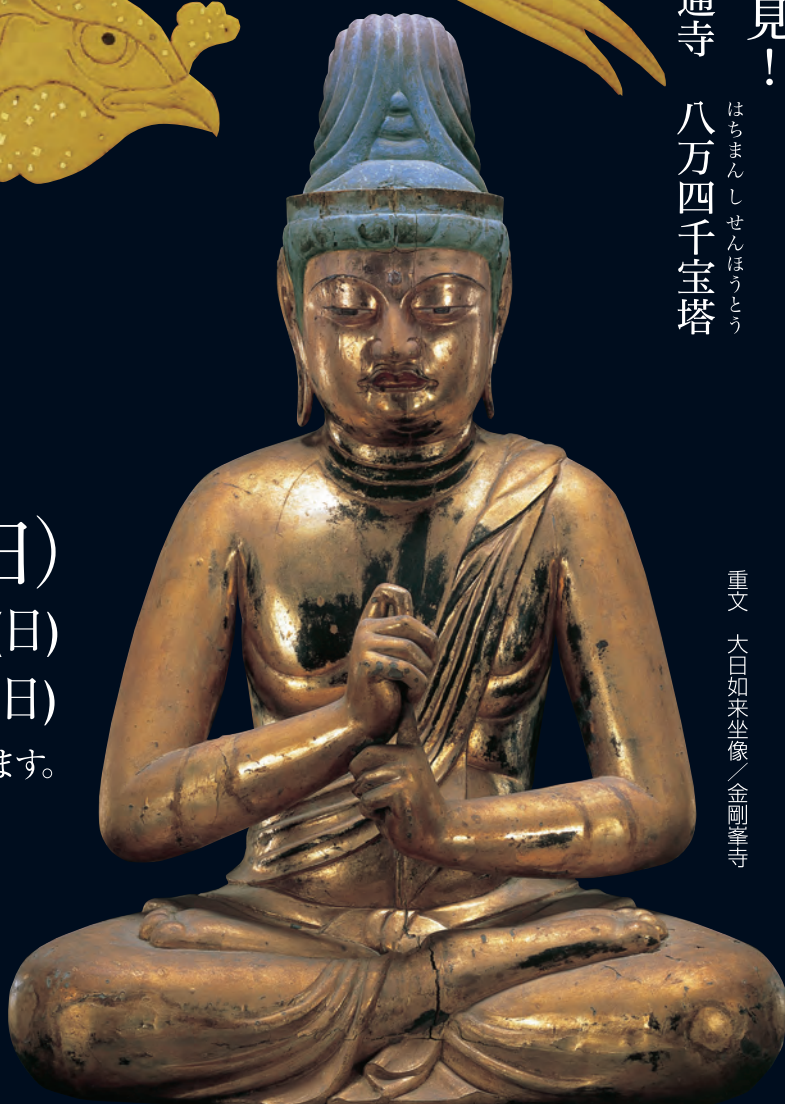
7月20日(土)

~10月6日(日)

前期:7月20日(土)~9月1日(日)

後期:9月3日(火)~10月6日(日)

会期中無休 期間中、一部展示替を行います。



重文 大日如来坐像／金剛峯寺



写真:
梨地鳳凰蒔絵合子(部分)／金剛峯寺
国宝 澤千鳥螺鈿蒔絵小唐櫃(部分)
／金剛峯寺

高野山霊宝館

KOYASAN REIHOKAN MUSEUM



昭和55年(1980)、「霊宝展」として始まった高野山霊宝館の特別展は、昭和63年(1988)に「大宝蔵展」と名称を変えて開催され、今回で40回目となります。昭和、平成、そして令和という新しい時代を迎え、今後も高野山の歴史と文化を伝える数多くの文化財をご紹介します。

今回の大宝蔵展では元・伽藍西塔の本尊で、高野山開創から間もない時期の作とみられる大日如来坐像(重文、平安時代、金剛峯寺)を高野山では5年ぶりに公開し、また澤千鳥螺鈿蒔絵小唐櫃(国宝、平安時代、金剛峯寺)をはじめ漆工の名品を中心に、貴重な宝物の数々を展示いたします。

こちら高野山では5年ぶりの展示



弘法大師坐像(万日大師)
桃山時代 金剛峯寺

【主な展示品】

国 宝	澤千鳥螺鈿蒔絵小唐櫃	平安時代／金剛峯寺
国 宝	金銀字一切経・附経篋	平安時代／金剛峯寺
国 宝	後白河院御手印起請文(宝簡集三四)・旧箱	平安時代／金剛峯寺〔前期〕
国 宝	後醍醐天皇勅願文(宝簡集三九)・旧箱	鎌倉時代／金剛峯寺〔後期〕
重 文	狛犬像	鎌倉時代／天野社
未指定	梨地金銀蒔絵采配串(武田信玄所用)	室町時代／成慶院
未指定	佐竹本三十六歌仙絵巻(影印本)・寄附状	益田孝他寄附 大正時代／霊宝館



国宝 紺紙金銀字一切経のうち大品経巻第三十四
／金剛峯寺〔前期〕



重文 愛染明王像／金剛峯寺〔後期〕



国宝 澤千鳥螺鈿蒔絵小唐櫃
／金剛峯寺



流水柳松蒔絵硯箱(恭礼門院遺品)／金剛峯寺



重文 狛犬像／天野社

ミュージアム法話 (お坊さんによる法話と展示解説)

7月20日(土)・8月3日(土)・8月17日(土)・9月14日(土)
いずれも13時より約45分間【予約不要、参加費無料(要拝観料)】

ミュージアムトーク (学芸員による展示解説)

9月21日(土)
13時30分より約1時間【予約不要、参加費無料(要拝観料)】

【拝観料】

一般	600 円
高校生・大学生	350 円 (要学生証)
小学生・中学生	250 円

※団体割引あり
※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です

【開館時間】※入館は30分前まで

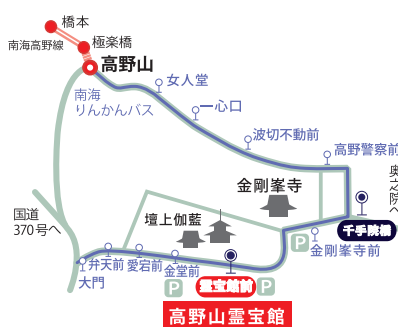
5～10月	8:30～17:30
11～4月	8:30～17:00

【電車+バス】

南海電鉄なんば駅から極楽橋駅まで特急約1時間20分、急行約1時間40分。極楽橋からはケーブルカーで高野山へ。高野山駅より南海バス奥之院前行きにて「千手院橋」下車、徒歩10分。もしくは大門行きにて「霊宝館前」下車すぐ。

【自動車】

大阪からは約2時間。国道170、371号を経由して橋本へ。橋本から国道370、480号を経由して高野山へ。無料駐車場あり。



次回展

令和元年
10月12日(土)～
令和2年
1月13日(月・祝)

秋期企画展

祈りのかたち
—密教法具の世界—
(予定)

高野山霊宝館

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306
TEL 0736(56)2029 <http://www.reihokan.or.jp/>